

市長室からこんにちは

NO.31

「平成25年度市政懇談会」は、市民の皆さんと市長が直接話し合い、市政全般にわたり広く意見交換するという目的で開催しています。市民の方々からいただいたご意見の中で、対応できたことの一部を報告します。

【市民のご意見】8月8日 安岐地区 市政懇談会

昨年の5月22日に杉園線の側溝について要望書と写真を提出しています。その場所は、大雨が降ったら大儀寺からの雨水と瀬戸田からの水路の水が集まり、上馬場のバス停付近の道路に水が流れるようになります。市長にも現場を見ていただきたいです。

【市の対応】担当部署：建設課・安岐地域産業建設課

早速、8月14日に三河市長と建設課、安岐地域産業建設課職員が、地元区長さん方と一緒に現地を確認しました。平成26年度に測量、設計を実施する予定にしています。



▲現地確認の様子

ふれあい市長室 開催団体募集中！

市長が市内の団体等を訪問し、ご意見をお伺いする『ふれあい市長室』を随時開催しています。少人数のグループでも構いませんので、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ 秘書広報課 ☎ 0978 - 72 - 1111(内線 204)

市長日記

日本風景街道と「後ろ海」

国東市長 三河 明史

11月
4日

2週間ほど前から早朝散歩をはじめました。常日頃はほとんど公用車で動くため、歩くことがほとんど無くなりました。足が衰えるのが良く分かり、これはいけないと、以前から早朝散歩をしていた同級生に仲間に入れてもらいました。

朝、5時45分に起床。夜型人間で低血圧の私には、早起きが本当につらいのです。携帯電話に目覚ましを仕掛けて何とか起き上がります。顔を洗い、支度して外に出ます。

そうすると実に気持ち良いのです。日の出前のまだ暗い早朝の空気は引き締めます。めいめい柔軟体操をして、歩きだします。少し歩くと体がほぐれて、リズムが出てきます。2〜3人で歩くのですが、いくつかコースがあります。

私の好きなコースは、富来浦の海岸に出るコースです。護岸は、きれいなカラーブロックで階段状になっていて、実に機能的に作られています。散歩にはもってこいのコースです。

未だ満ちている海の波がそのブロックに当たり、砕けます。そのころようやく明け始め、水平線の辺りが薄紫に染まり、その雲の中から少しずつ少しずつ暗赤色の大きな太陽が姿を現します。いつか写真で見た満州の夕日のような太陽です。以前、国東の夏の早朝の海岸線の美しさを書いたことがありましたが、中々どうして、秋から冬の早朝の海岸線も実にきれいです。日本風景街道に認定されたのも当然です。

この付近の海岸は、私達は昔、「後ろ海」と呼び、遠浅の磯海岸でした。砂を含んでいない美味しいアサリがたくさん採れました。蛸、あおさ、イダコと呼ぶ小さいタコなどが子どもにも採れたのです。そして、祖母や母は、「てぼ」に、菜を入れて担ぎ、海に来ては塩揉み等をしていました。実に豊かな海でした。

しかし、今はそのような面影は全くありません。砂も、磯も少なく細くなり、美しいカラーブロックの海岸線が続くだけです。そのブロックの上を歩きながら、複雑な思いにかられています。